

<行動計画>

1 計画期間 平成22年4月1日から平成25年3月31日 までの3年間

2 内 容

目標1： 育児休業を取得しやすく、職場復帰しやすい環境の整備を図るために職場復帰プログラムの実施率の向上及びその内容の充足を図る。

<対 策>

- ① 男性も育児に参加できるように、短期間でも育児休業を取得できる環境づくりを行う。
- ② 育児等での退職者が復職しやすい環境づくりのため、職場復帰プログラムの実施率の向上及びその内容の充足を図る。

目標2： 所定外労働の削減のために、業務ノウハウの共有、作業の適正分担を積極的に進める。

<対 策>

- ① 一定時間以上残業を行っている社員を対象に、その改善策を講じ、社員一人一人の仕事と生活の調和(ワークライフバランス)を目指す。
- ② 業務ノウハウの共有、作業の適正分担を積極的に進める。

<メッセージ>

当院は大正期より現在の場所で医療を始め、より良き地域医療を目指してきました。

そのためには、職員が仕事と子育てを両立させ、その能力を十分に発揮できる働きやすい職場環境を作ることが重要だと考え、院内託児所の整備や所定外労働の削減などに取り組んでまいりました。

長野県東部(東信)地域の医療・福祉分野第1号認定企業として、今後もさらにワークライフバランスを推進し、地域医療に役立つ病院へと精進いたします。